



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

サウジアラビア：サウジ日本自動車技術高等研修所第7期生卒業式の開催
(23日付オカズ紙)

23日付オカズ紙は、サウジ日本自動車技術高等研修所（SJAHI）第7期生卒業式の模様について報じている。

1. 22日、SJAHIで第7期生230人の卒業式が開催された。卒業式には、人的資源開発基金のザーミル総裁、アスマリーSJAHI校長、遠藤駐サウジアラビア日本大使が出席した。
2. アスマリー校長は、「卒業生は、2年間にわたる教育と卓越した実地訓練を受け、いまや、日本車販売会社の整備工場で働く用意ができています。人的資源開発基金がSJAHIの研修生に差し伸べた支援は、若者の技術教育への投資の重要性に対する基金側の認識を反映している」と述べた。また、校長は、日本側の専門家派遣、設備・車両提供、日本での初級指導員研修実施、訓練・事務職員の向上支援での努力を力説した。
3. 遠藤大使は、卒業生のSJAHIでの研修成果は実生活と将来の仕事で役立つことを強調しつつ、彼らを祝福した。また大使は、SJAHIが民間・公的部門の双方で最も成功した人的資源開発プロジェクトの1つであるとともに、両国共同の勤勉な取り組みと継続的な努力の真の体現であると述べた。